

14. 防衛医科大学校医学部（国立） NATIONAL DEFENSE MEDICAL COLLEGE

〒359-8513 所沢市並木3-2

<http://www.ndmc.ac.jp/>

電話04-2995-1211(代)

FAX04-2995-0706

e-mail : info@ndmc.ac.jp

1. カリキュラム全般について

A. 一般教育（教養）と専門教育との関係：

- 1) 学則上は一般教育（教養）と専門教育とを区別せず、6年一貫教育である。
- 2) 一般教育（教養）の学習は1年生のみで行われる。
- 3) 専門教育（準備教育は除く）の学習は1年生から開始する。

B. 教授会は一般教育（教養）と専門教育とで常に合同で開催される。

C. 学生や教員や地域住民などに対し、医学部・医科大学としての一般目標や理念が印刷物や看板・ホームページなどのメディアで示されている。

D. 学生や教員が学習内容を予め知ることができるように、授業科目の学習目標（一般目標や行動目標）、授業内容、担当者などを印刷物（シラバス）ですべて示してあり、その印刷物を教授要目という。

F. 1年生の入学時オリエンテーションは2日間合宿して行う。

G. Early Exposure（医学教育の早い時期に医学・医療の場に接し動機づけを試みる教育）を行っている学年は1年生である。

その期間と内容：1年生：22日間：医学概論、病院体験実習、部外病院研修、看護実習

H. PBL/チュートリアル（小グループで行う問題解決型学習）が導入されていない。

I. 細胞・組織レベル、ないしは臓器系統別の統合カリキュラムをすべてにわたり採用している。

J. 平成17年以降、大幅なカリキュラム改訂は、平成19年に行われ、それにはモデル・コア・カリキュラムを全面的に組み入れている。

「コア」以外のelectiveないしadvanced部分のカリキュラムの特色は下記のとおりである。

防衛医学の実施

K. 今後のカリキュラム改訂は今のところ予定していない。

L. 現在学内で、医学教育について検討されている事項は下記の点である。

教育技法の改革

- ・ e-learning導入検討
- ・ Advanced OSCEの導入検討

2. 選択制について

専門教科について選択制を採用していない

3. 一般教育（教養）について

B. 他大学との単位互換について認めていない。

C. 医学部のみの大学に伺います。

一般教育（教養）の教員の所属はほとんどが自大学の所属である。

D. 一般教育（教養）部門では一部が選択科目で、それは一般教育（教養）の約46%である。

E. 平成19年新入生で、高等学校などで「生物」を履修していない学生数は調査していないのでわからない。

「生物」を履修しなかった学生に対して補習ないしは選択で授業をしている。

F. 平成19年新入生にはセンター試験が導入されていない。

4. 基礎医学教室ないしは社会医学教室（研究室）配属について

A. 学生が一時期、基礎医学教室ないしは社会医学教室（研究室）に配属されるシステムはない

5. 臨床実習（外来実習、BSL、クリニカル・クラークシップを含む）について

A. 臨床実習前に、まとまった形で医療面接・診察技法（例：臨床実習入門など）の学習を行っている。
（2日間）

身体診察の学習に医師や学生以外の標準模擬患者（SP）を導入している。

B. 臨床実習の実施学年とその期間は（早朝や時間外は省略）

4年の時、1週40時間で、12週間である。

5年の時、1週40時間で、44週間である。

6年の時、1週40時間で、16週間である。

C. 臨床実習科目は全科目を必修としている。

D. 大学の附属病院以外の施設（国・公・私立病院や保健所・老健施設などでの実習、国内外を問わない）で臨床実習を行ってはいない。

E. クリニカルクラークシップは内科や外科などの主な臨床実習実施科で導入している。

F. 臨床実習のための手引書は印刷物として配布されていて、それにはスケジュール、到達目標、医行為の範囲、評価法が記載されている。

G. 臨床実習の評価として各診療科ごとの評価基準があらかじめ学生に示されている。

臨床実習の評価結果は可否（進級）の判定（総括評価）に用いられる。

そして不合格になれば、再び全科の臨床実習を行う。

H. 臨床実習中の学生の安全管理対策については

事前に学習枠を設けて学習している。

ワクチン接種を行っている。

6. 学生の海外における実習について

A. 学生の海外における実習は行っていない。

7. 評価について

A. 進級判定が行われるのは1年終了時、2年終了時、3年終了時、4年終了時、5年終了時である。

B. 成績の記録法は数段階制（優、良、可、不可、A、B、C、Dなど）を採用している。

C. 卒業判定のための試験は行われていて、それは講座ごとと総合試験の両方である。

時期は8月から11月まで、期間は10週間（長期休暇期間を除く）である。

D. 6年生の10月以降には、大学による国家試験対策のための特別な講義が組まれている。

E. 卒前教育に携わっている教員に対し、教育業績の評価が行われ、その評価を行うのは、自己である。

自己評価以外の評価結果は本人にフィードバックされる。

その評価結果は昇進などに関係しない。

F. 過去2年間に、卒前教育全体に対する第三者評価が行われたことはない。

8. 教員について（医学部・医学科および大学院学生の教育を担当する教員）

A. 教員数（平成19年12月現在）

		教 養*	基 礎**	臨 床***	附属研究施設	その他	合 計
常勤 (有給専任)	教 授	4	14	21	5		44
	准教授	7	11	26	6		50
	講 師	4	3	50	1		58
	助 教	2	26	79	7		114
	その他						0
	合 計	17	54	176	19	0	266

非常勤 (客員・無給を含む)	教 授						0
	准教授						0
	講 師	10	11	13			34
	助 教						0
	その他						0
	合 計	10	11	13	0	0	34

* 教養の常勤者は医学部所属者のみに限る。総合大学で医学部所属者がいない場合は空欄とする。

** 基礎は社会医学を含む。

*** 臨床は附属病院・分院を含む。

B. 常勤の教員の任期制の制度を取り入れていない。

C. 教員や臨床実習時の指導医の医療事故に対する対応策については、取り決められていない。

9. 学生数（平成19年12月現在）

学 年	総 数		うち学士編入者数	うち今年度留年者数 (今年度のみ)	うち休学者数	うち外国人 留学生	
	うち 女子 人数	うち 女子 人数					
1	76	23		2	1		
2	65	22					
3	68	16		4			
4	65	20		1			
5	62	15		2			
6	59	16		1			
合計	395	112	0	10	1	0	0

10. 平成19年4月（今年）の医学部受験状況（編入は含まず、1年生のみ）

受験者数4,756名、合格者数266名、倍率17.8倍

入学者数81名、(定員80名、うち推薦入学者数0名)

入学者の状況： 現役26名、1浪38名、2浪17名、その他0名、

定員外に別試験で入学した外国人学生0名、

センター試験を導入していない

12. 平成18年4月（昨年）の医学部受験状況（編入は含まず、1年生のみ）

受験者数5,033名、合格者数248名、倍率20.3倍

入学者数76名、（定員80名、うち推薦入学者数0名）

入学者の状況：現役20名、1浪32名、2浪24名、その他0名、

定員外に別試験で入学した外国人学生0名、

センター試験を導入していない

14. 授業時間配分

(1) 学期区分

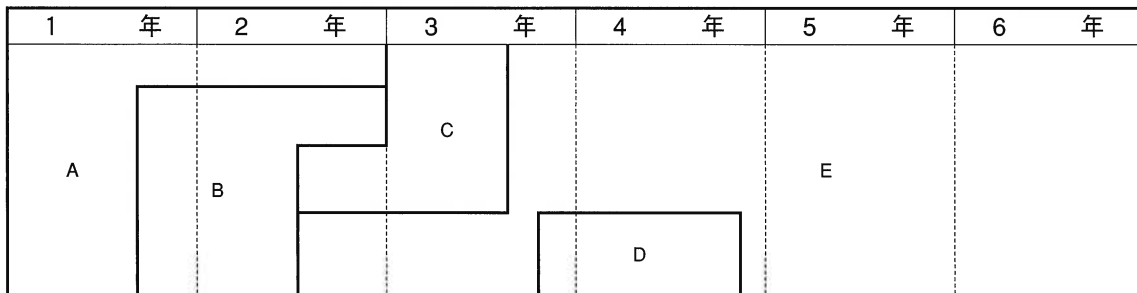
学 年	学期制なし	学期制あり		総時間数		
		2学期制	3学期制	講義	実習	PBL / チュートリアル
1		○		1090	386	
2		○		892	569	
3		○		1161	143	
4		○		915	699	
5		○			1917	
6	○				720	

（アーリーエクスポージャーは実習時間数に含める。）

(2) 土曜日の授業（講義または実習）は全学年ないない

(3) 時間配分の概略図（授業区分のブロック図）

新カリキュラム（総合）



(註) A：教養（一般教育、基礎教育）

B：基礎医学（生理系：解剖、生理、生化学）

C：基礎医学（病理系：病理、微生物、薬理）

D：社会医学（衛生、公衆衛生、法医）

E：臨床医学（卒業試験含む）

15. 医学専門教育（専門課程）の教科別授業時間数

授業科目名	講義時間数	実習時間数	合計時間数
救急総合医学系	37	65	102
形態医学系	50	510	560
機能医学系	332	304	636
感染症系	134	70	204
免・アレ・膠原病系	112	25	137
防衛医学系	120		120
消化器系	234		234
呼吸器系	106		106
腎・尿路系	112		112
生殖機能系	108		108
神経系	192		192
精神系	80		80
感覚器系	150		150
運動器系	94		94
循環器系	142		142
血液・造血器・リンパ系	90		90
内分泌・代謝・成長発育系	110		110
社会学系	158	104	262
基本的診療機能実習		129	129
内科系臨床実習	108	1552	1660
外科系臨床実習	154	1318	1472
合 計	2623	4077	6700

各学年における講義時間数、実習時間数について

	講義時間数	実習時間数	合計時間数
1 学年	133	386	519
2 学年	496	569	1065
3 学年	1161	143	1304
4 学年	915	699	1614
5 学年		1917	1917
6 学年		720	720
合 計	2705	4434	7139

16. その他の教育内容

独立した科目として授業が行われている科目：

医用（電子）工学（必修）、医学外国語（必修）

独立した科目として授業が行われていない科目：

医史学、人類遺伝学（臨床遺伝学）、行動科学、医療福祉学（医療社会福祉学）、医療安全、医の倫理、緩和ケア、医療経済、医療情報学、高齢医学、在宅ケア・介護、プライマリ・ケア、家庭医学、臨床医学、人間関係学、医療保険

18. MD-PhDコースを設置していない。